

「初めての」野菜づくり体験講座で収穫祭を行いました。

12月4日(土)、町内の野菜づくり初心者の方を対象とした連続講座「初めての」野菜づくり体験講座の収穫祭で、夏から秋にかけて植えたニンジン、タマネギ、ジャガイモの収穫を行いました。

収穫後は大平支所に移動し、とったばかりの野菜でカレーと粉ふき芋づくりに挑戦。みんなで植えて、みんなで管理してきた野菜の味は格別で、皆さん、いつもより食が進んでいるようでした。

これからも野菜づくりに関する講座を企画する予定ですので、皆さんのご参加をお待ちしています。

●問い合わせ先 産業振興課 農政係 TEL 72-3111(内線182)



南吉富小学校食育講演会 食育の大切さについて、親子で考えるきっかけとなりました。

11月17日(水)、南吉富小学校で、食育講演会が開催されました。講師には、中村学園大学の三成由美教授と産業医科大学の徳井孝医学博士を迎え、食育の大切さについてご講話いただきました。

お二人には、上毛町食育推進委員として、ご協力をいただいています。特に、三成教授は上毛町出身であり、地域の食が持つ良さを日頃から熱心に研究されています。

三成教授は、3年生22名に、お菓子やジュースが自分たちの成長にどのように影響してくるかを説明し、徳井博士は6年生27名に、飲酒、喫煙、薬物の身体に及ぼす害について説明していました。その後、保護者を対象とした「元気の源は三度の食事から」というテーマの講演が行われ、聴講した保護者の方からは、「子どもに言う前に親自身の生活習慣を見直し改善しないといけないと痛感しました」「五味、五色、五法をしっかりとりたい」などの感想をいただきました。



第30回全国中学生人権作文コンテスト福岡県大会 峯 太志さん、佐々木 史哉さんが受賞しました

人権をテーマに中学生から作文を募集し、優秀作品を表彰する「第30回全国中学生人権作文コンテスト福岡県大会」に、県内250校から4万4,821編の応募作品が寄せられました。その多数の応募の中から築上東中学校1年の峯 太志さんの作品「僕らの人権」が最優秀賞に、同じく1年の佐々木 史哉さんの作品「交流授業を通して」が、NHK福岡放送局賞に選ばれました。

12月11日(土)、春日市のクローバープラザで表彰式と作文発表会が開催され、受賞した二人が参加しました。

◆最優秀賞受賞

峯 太志さん(築上東中学校1年)

僕の書いた人権作文が最優秀賞をとることができて、とてもうれしいです。発表会で作文を読むとき、とても緊張したけど、うまく読めたのでよかったです。この人権作文を書くことでもう一度人権問題について考えることができたのでよかったです。

◆NHK福岡放送局賞受賞

佐々木 史哉さん(築上東中学校1年)

僕は、自分の作文がまさか入賞するとは思わなかったので、先生から「賞をもらったよ」と言われたときはとてもうれしかったです。表彰式と発表のときはステージの上で発表したので緊張したけど、何とか無事終わってよかったです。そして、とにかくうれしいです。



上毛町人権・同和問題啓発講演会
辛坊治郎さん、現代の情報社会に警鐘を
正しい情報を見分ける大切な視点を
教えていただきました。
12月5日(日)、人権週間の取り組みの一環として、上毛町人権・同和問題啓発講演会が、げんきの杜で開催されました。講師には、前読売テレビ解説委員長で、現在、(株)大阪総合研究所代表の辛坊治郎さんを迎え、「人権を侵害しないために」情報の正しい選び方」をテーマにご講話いただきました。現代社会に氾濫する誤った情報が引き起こす様々な問題を、自ら直面した体験などをもとに話され、正しい情報を見分けることの大切さを強調しました。また、尖閣諸島問題や、ご自身が出演されているテレビ番組の裏話などもユーモアたっぷりに話され、あっという間に講演時間は過ぎていきました。会場人口、ロビーでは、人権擁護委員会さんによる啓発活動や、町内小中学生による人権ポスター・デザイン標語の展示なども行われ、多数の参加者で賑わいました。

青少年健全育成講演会
11月14日(日)に、上毛町青少年健全育成町民会議主催による「青少年健全育成講演会」が、げんきの杜で開催されました。講師に福岡県警の岡田雄氏をお迎えし、「学校・地域・保護者・子どもの連携を促進する傾聴のススメ」という演題でご講話いただきました。参加者は、ただ相手の話を聞くのではなく、相手の心に寄り添い、ありのままを受け入れようとする気持ちが会話には大切であることを、改めて感じているようでした。



東上小学校跡地に企業進出!
閉校となった東上小学校跡地に、キノコの菌床栽培などを行う社会福祉法人「豊恵会」の進出が決定し、12月16日(木)、たいへいの里において、東上地区各自治会長及び東上区会長立会のもと、豊恵会と町との間で立地協定と公害防止協定の締結式が行われました。豊恵会は、地域の振興や雇用の場として大いに期待されており、今春からの稼働を目指しています。



平成22年度 全国社会教育委員連合表彰受賞 百留義信さん(百留)
10月28日(木)、福島県で「第52回全国社会教育研究大会」が開催され、上毛町社会教育委員として活動されている百留義信さんに表彰状が贈られました。百留さんは、平成8年から旧大平村、上毛町の社会教育委員として14年の長きにわたり、町の社会教育行政の推進にご尽力されてきました。その功績が認められ、全国社会教育委員連合表彰を受賞されました。



高齢者叙勲瑞宝双光章受章 久保田清哉さん(宇野)
久保田清哉さんは、昭和17年八幡の国民学校に奉職以来、昭和56年南吉富小学校長として退職されるまで39年間、教育現場で活躍されました。戦後もまもなく体育のカリキュラム編成に携わり、県教育委員会より表彰される等、数々の功績を残されました。退職後も、旧新吉富村の教育委員長として地方教育行政の重責を担い、教育の振興に尽くされました。その業績が認められ、この度、めでたく瑞宝双光章を受章されました。

